



広報おもの

【主な内容】

- 第114回通常総代会 2
- 令和6年度予算(一般会計)..... 3
- 令和6年度賦課基準額 4~5
- 新総代選出について 6
- 第115回臨時総代会・新役員就任について 7
- 国営横手西部農業水利事業について 8
- 国営成瀬皆瀬国営施設応急対策事業について 9
- 県営農業農村整備事業について 10~11
- 豪雨災害について/使用料単価の統一について 12
- 令和6年度 組織体制について/職員募集について 13
- 土地改良区からのお知らせ 14

発行日/令和6年8月1日

発行所/水土里ネット 雄物川筋

秋田県雄物川筋土地改良区

秋田県横手市平鹿町醍醐字浅舞山13-74

TEL(0182)32-2244 FAX32-2225

URL:http://omonotokai.sakura.ne.jp

受益面積	組合員数
10,529ha	6,187人



無人田植え機のデモンストレーションもありました。

田んぼの水はどこから来るの？

奥羽山脈に降った雨が
 ①皆瀬ダムにたまります
 皆瀬川を流れて
 ②皆瀬頭管工から水を取り入れます
 ③幹線用水路を流れて
 大宮川第一分水工から小さい用水路
 につながり、田んぼに届きます
 (皆瀬ダムから旧阿気小の学校田まで
 約7~8時間の長い道のりです)



昔の人は、田んぼの開拓に新しい水道が必要となり、遠くの水を求めて、気の遠くなるような努力と時間をかけて水運を築きました。大事な水を、皆さんが大切に守り、みどり豊かな大地を未来へ引きついでほしいと思います。

田んぼの水はどこから来るの？

5月27日、大雄小学校学校田にて開催された田植え体験学習にて、上記テーマでパネル授業を行いました。今後とも、教育機関との連携を継続する予定です。

第114回 通常総代会

令和6年3月22日、第114回通常総代会において令和6年度予算及び県営事業の申請など全15議案について慎重審議の結果、全議案原案のとおり承認並びに可決されました。



議 長 (左) : 佐藤 仁 総代 (平鹿地区)
副議長 (右) : 伊藤秀郎 総代 (湯沢地区)



審議の様子

提 出 案 件

- 報告事項 監査報告について
- 議案第1号 県営事業の申請について
- 議案第2号 定款の一部変更について
- 議案第3号 規約の一部改正について
- 議案第4号 令和5年度一般会計収支補正予算(第三次)の専決処分について
- 議案第5号 令和5年度一般会計収支補正予算(第四次)について
- 議案第6号 令和5年度農地耕作条件改善事業予算の次年度繰越について
- 議案第7号 令和5年度団体営農業水路等長寿命化事業予算の次年度繰越について
- 議案第8号 令和6年度長期借入金の借入について
- 議案第9号 令和6年度一般会計収支予算について
- 議案第10号 令和6年度雄物川筋十文字地区小水力発電事業特別会計収支予算について
- 議案第11号 賦課金の賦課徴収方法について
- 議案第12号 決済金の徴収基準額について
- 議案第13号 加入金の徴収基準額について
- 議案第14号 一時借入金の借入について
- 議案第15号 国営施設応急対策事業「成瀬皆瀬地区」の総事業費及び完了予定時期等変更について

総代永年勤続表彰

農業振興と本土地改良区の事業推進に永年ご尽力された、勤続12年以上の総代が表彰されました。

地区	氏 名	地区	氏 名	地区	氏 名	地区	氏 名
横 手	谷 口 裕 一	十文字	小 川 誠 悦	十文字	伊 藤 東 幸	雄物川	藤 原 文 夫
〃	高 橋 俊 悦	〃	藤 島 博 昭	平 鹿	佐 藤 正 夫	大 雄	加 藤 孝
〃	阿 部 久 一	〃	柴 田 靖 典	〃	高 木 重 信		
湯 沢	吉 川 良 三	〃	佐 藤 孝 弘	雄物川	川 崎 清		
〃	藤 岡 俊 一	〃	加 納 隆	〃	石 橋 和 彦		

令和6年度 一般会計収支予算

収入

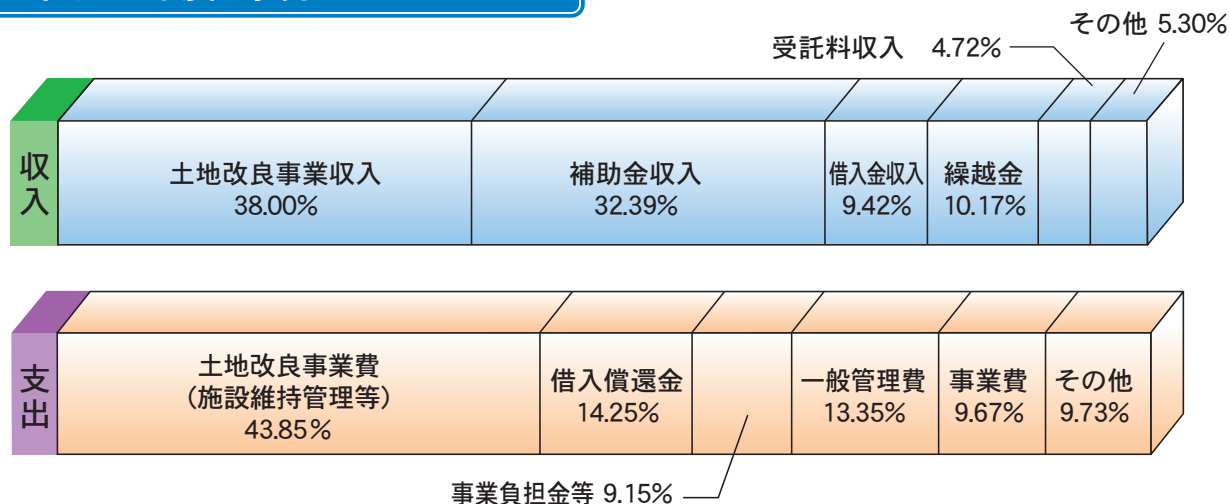
科目	本年度予算額
1. 土地改良事業収入	535,810
(1) 賦課金収入	535,809
(2) 加入金収入	1
2. 附帯事業収入	11,508
3. 財産運用収入	2,404
4. 補助金収入	456,691
5. 負担金収入	1,487
6. 交付金収入	10,801
7. 受託料収入	66,568
8. 国営土地改良事業調査費収入	1
9. 畑地化協力金収入	1
10. 決済金収入	28
11. 諸収入	2,764
12. 借入金収入	132,826
13. 交付換地清算金収入	7,000
14. 徴収換地清算金収入	7,000
15. 積立金取崩収入	31,802
16. 固定資産売却収入	4
17. 他会計繰入金	1
18. 繰越金	143,439
収入合計	1,410,135

支出

(単位:千円)

科目	本年度予算額
1. 土地改良事業費	618,355
2. 一般管理費	188,269
3. 事業促進費	11,123
4. 事業負担金等	129,072
5. 諸支出金	15,769
6. 事業費	136,330
7. 借入償還金	193,977
8. 借入償還金利子	6,939
9. 支払換地清算金支出	7,000
10. 納付換地清算金支出	7,000
11. 職員退職給与金支出	18,860
12. 役員、総代退任慰労金支出	1,000
13. 積立金支出	26,324
14. 財産管理費及び買収費	1
15. 過年度支出金	1
16. 他会計繰出額	3
17. 予備費	50,112
支出合計	1,410,135

令和6年度 予算のあらまし



令和6年度 賦課金基準額

納入期限	第1期	経常賦課金	令和6年8月1日
	第1期	地区維持管理賦課金	令和6年8月1日
	第2期	特別賦課金	令和6年11月5日

本年度賦課金の納入期限は上記のとおりですので完納にご協力願います。

納入期限まで納入されなかった場合は、**滞納日数（第1期は令和6年11月6日以降、第2期は督促状発付日以降）**に応じて延滞金年7.3%が加算されます。

組合員の皆様から納付していただく**賦課金には、土地改良区の運営費や施設の維持管理費用と、公庫等から借入した事業償還費用も含まれております**ので、組合員間の公平性を確保するためにも、賦課金納付にご理解願います。

なお、**第1期と第2期の賦課金通知書を同時に発送しておりますので、賦課基準や金額等をご確認願います。**

※ 自動口座振替をご利用の方は、**納入期限前に残高確認**をお願いします。

※ **賦課金の基準となる土地原簿**につきましては、農地台帳を参照し、国土調査の成果や登記内容の変更等を確認の上その都度修正しておりますので**土地明細書を確認したい方は、賦課徴収係までご連絡下さい。**

賦課基準日：令和6年4月1日

地区別	賦課基準額(円/10a)			特別賦課金 (第2期) 償還完済年度	附記														
	経常賦課金 (第1期)	特別賦課金 (第2期)	計																
雄物川筋	2,120	907	3,027	事業実施中の為 完了後確定	旭地区、栄地区、増田地区、十文字地区の一部														
雄物川筋(畑及び畑地化)	1,060	907	1,967		事業実施中の為 完了後確定	地目と用途が畑や果樹畑の農地と、畑地化協力を納付した農地は経常賦課金額が半額となりますが、合併地区はその金額に合併地区分の経常賦課金680円が加算されます													
合併地区(畑及び畑地化)	1,740	907	2,647			事業実施中の為 完了後確定													
岩崎弁天	2,800	907	3,707				事業実施中の為 完了後確定												
田根森	2,800	907	3,707					事業実施中の為 完了後確定											
田村野	2,800	907	3,707						事業実施中の為 完了後確定										
平鹿	2,800	907	3,707							事業実施中の為 完了後確定									
十文字	2,800	907	3,707								事業実施中の為 完了後確定								
おものがわ	2,800	907	3,707									事業実施中の為 完了後確定							
沼館	2,800	907	3,707										事業実施中の為 完了後確定						
阿気	2,800	907	3,707											事業実施中の為 完了後確定					
宮田	2,800	907	3,707												事業実施中の為 完了後確定				
農地耕作条件改善事業事務費	-	1,360	1,360													R6年度	雄物川筋14期地区 (令和4年度採択分)		
農地耕作条件改善事業工事費	区画拡大	-	6,802															R6年度	雄物川筋14期地区 (令和4年度採択分)
	暗渠排水	-	7,512	R6年度															
	湧水処理	-	5,689		R6年度														
			R6年度			雄物川筋14期地区 (令和4年度採択分)													

地区別				賦課基準額 (円/10a)			特別賦課金 (第2期) 償還完済年度	附記	
				地区維持管理賦課金 (第1期)	特別賦課金 (第2期)	計			
岩崎弁天	全域			500	—	500	—	第1期は岩崎弁天地区 維持管理費	
	弁天担い手			500	1,470	1,970	R12年度		
田根森	全域			800	150	950	R13年度	第1期は田根森地区維持 管理費	
	担い手	田		800	3,020	3,820	R13年度		
		畑		—	1,510	1,510			
田村野	全域			650	—	650	—	第1期は田村野地区維持管理費	
平鹿	第一	平	鹿	100	—	100	—	第1期は平鹿地区維持 管理費	
	第二	平	鹿	100	—	100	—		
	第三	平	鹿	300	—	300	—		
	第四	平	鹿	300	—	300	—		
	醍醐・東部		醍醐		400	—	400		—
	樽見		内		500	—	500		—
	下鍋		倉		400	—	400		—
	平鹿高野	償還			—	5,600	5,600	R8年度	
	田ノ植	償還			—	6,700	6,700	事業継続中	
		事業推進			—	300	300	事業完了まで	
	平鹿高口	償還			—	1,500	1,500	事業継続中	
		事業推進			—	300	300	事業完了まで	
	浅舞北部	償還			—	5,700	5,700	事業継続中	
		事業推進			—	300	300	事業完了まで	
下福田	償還			—	2,300	2,300	事業継続中		
	事業推進			—	300	300	事業完了まで		
朴田荒処	事業推進			—	300	300	事業完了まで		
平鹿蟹沢	事業推進			—	300	300	事業完了まで		
下吉田	事業推進			—	300	300	事業完了まで		
十文字	十三合堰	全域		300	—	300	—	第1期は十文字地区維持 管理費	
	植田	全域		600	—	600	—		
	睦合	全域		900	—	900	—		
		睦合システム		900	618	1,518	R10年度		
おものがわ	館合	全域		850	—	850	—	第1期はおものがわ地区 維持管理費	
	福地	全域		850	—	850	—		
		担い手	田		850	1,280	2,130		R8年度
			畑		—	640	640		
		田(堤外)		850	1,000	1,850			
	里見	全域		500	—	500	—		
担い手		500	4,720	5,220	R7年度				
沼館	全域			380	—	380	—	第1期は沼館地区維持 管理費	
	又兵衛	担い手	田	380	460	840	R8年度		
			畑	380	69	449			
	沼館	担い手	田	380	4,490	4,870	R14年度		
			畑	380	673	1,053			
			畑	380	3,277	3,657			
	会塚	担い手	田	380	4,500	4,880	R16年度		
			畑	380	675	1,055			
阿気	全域			200	—	200	—	第1期は阿気地区維持管理費	
宮田	全域			1,000	—	1,000	—	第1期は宮田地区維持管理費	

新総代全選挙区無投票で選出

総代の任期満了に伴う総選挙が令和6年6月10日に行われ、全選挙区無投票で89名が当選となりました。各地区の総代は以下の通りで、任期は令和6年7月15日から令和10年7月14日まで(4年間)となります。

選挙区 地区名	席順	氏 名	住 所	新任	選挙区 地区名	席順	氏 名	住 所	新任
第1選挙区 横手地区 【定数4名】	1	柴 田 廣	外 目		第5選挙区 平鹿地区 【定数27名】	46	佐々木 大地	樽見内	新
	2	阿 部 久一	柳 田			47	(株)園部長左衛門 代表取締役 園部 敏彦	醍 醐	新
	3	谷 口 裕一	猪 岡			48	武 田 能 敬	下 吉 田	
	4	加 藤 智 記	清 水 町	新		49	松 本 俊 信	浅 舞	
第2選挙区 湯沢地区 【定数5名】	5	伊 藤 秀 郎	角 間			50	佐 藤 仁	浅 舞	
	6	千 葉 朋 和	森	新		51	松 井 覚	上 吉 田	新
	7	藤 岡 俊 一	二 井 田			52	高 木 重 信	下 鍋 倉	
	8	高 橋 悟	成 沢			53	眞 田 正 文	浅 舞	
	9	斎 藤 洋 功	岩 崎	新		54	佐 藤 正 完	醍 醐	新
第3選挙区 増田地区 【定数5名】	10	内 藤 民 治	増 田			55	見 上 吉 平	下 鍋 倉	新
	11	三 井 忠 雄	増 田			56	藤 井 伸 悦	中 吉 田	新
	12	奥 山 彦 江	増 田	新		57	小 林 惠 一	浅 舞	
	13	田 中 隆	亀 田			58	菊 谷 育 生	浅 舞	新
	14	阿 部 徳 明	八 木			59	佐 藤 弘	西 野	
第4選挙区 十文字地区 【定数17名】	15	佐々木 賢 司	谷地新田			60	大日向 宏 征	道 地	
	16	小 川 正 幸	佐 賀 会	新		61	石 川 順 市	南 形	
	17	安 藤 秀 雄	木 下	新		62	吉 田 政 行	薄 井	
	18	石 川 孝 博	仁 井 田			63	佐 藤 一	薄 井	新
	19	小 国 茂 樹	鼎	新		64	川 崎 清	薄 井	
	20	佐 藤 健 一	十五野新田			65	佐 藤 清	東 里	新
	21	藤 原 崇	睦 合	新		66	高 橋 宣 之	砂 子 田	新
	22	小 西 利 男	上 鍋 倉			67	石 橋 和 彦	東 里	
	23	佐 藤 幸 喜	腕 越	新		68	佐々木 克 久	柏 木	新
	24	(同)伊藤ファーム 代表社員 伊藤 亨	梨 木			69	岩 野 康 明	南 形	
	25	加 納 隆	鼎			70	後 藤 道 雄	会 塚	
	26	伊 藤 東 幸	谷地新田			71	佐 藤 健之助	造 山	
	27	佐 藤 孝 弘	越 前			72	皆 川 勝 雄	谷地新田	
	28	柴 田 靖 典	植 田		73	柴 田 良 茂	沼 館	新	
	29	藤 島 博 昭	睦 合		74	児 玉 真	沼 館	新	
	30	伊 藤 房 夫	植 田		75	下 村 肇	今 宿	新	
	第5選挙区 平鹿地区 【定数27名】	31	福 田 昌 康	佐 賀 会		76	小 野 由 博	藤 卷	
32		佐 藤 俊 明	醍 醐	新	77	加 藤 孝	乘 阿 気		
33		佐 藤 俊 平	浅 舞		78	高 橋 定 義	東 桜 森		
34		高 橋 元	醍 醐		79	小 沼 勝	下 新 処	新	
35		佐々木 良 隆	中 吉 田		80	横 井 鉄 雄	権田谷地東		
36		高 橋 正 俊	醍 醐		81	奥 山 寛	東四津屋		
37		柿 崎 誠 悦	醍 醐	新	82	照 井 光 一	西 館 合		
38		井 上 寿 利	醍 醐	新	83	戸 田 賢 隆	耳 取 西	新	
39		泉 雅 宏	醍 醐		84	農事組合法人柏農興 代表理事 佐井 幸裕	八 柏		
40		柿 崎 健 康	醍 醐	新	85	松 下 諭	新 町 東	新	
41		柴 田 一 彦	上 吉 田		86	佐々木 重 美	一ノ関東		
42		高 橋 和 雄	下 吉 田		87	小 松 雅 樹	新 町 東	新	
43		武 田 文 易	上 吉 田		88	高 橋 良 則	八 柏 家 間		
44		新 山 浩 輝	樽 見 内		89	野 荒 司	上 田 村 東		
45		首 藤 俊 行	樽 見 内						

第115回 臨時総代会を開催

令和6年7月15日、第115回臨時総代会において令和5年度決算及び任期満了による役員選挙など、全7議案について慎重審議の結果、全議案が承認並びに可決されました。

提出案件

- 議案第1号 令和5年度事業報告について
- 議案第2号 令和5年度一般会計収支決算について
- 議案第3号 令和5年度正味財産増減計算書・貸借対照表について
- 議案第4号 令和5年度財産目録について
- 議案第5号 係処務規程の一部改正について
- 議案第6号 令和6年度一般会計収支補正予算(第一次)の専決処分について
- 議案第7号 任期満了に伴う役員選挙の執行について

新役員就任

任期満了による役員の改選が行われ、理事14名・監事3名の新役員が選任されました。

本任期より、第5次男女共同参画基本計画並びに令和3年策定の土地改良長期計画に則り、新たに2人の女性理事が就任いたしました。今後4年間、地域農業発展の基盤を作る為、新たな視点・知見を取り入れながら頑張ってお参ります。これからも、皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



理事長
柿崎 幹夫
(員外 重任)



副理事長 庶務係
佐藤 賢一
(雄物川 重任)



副理事長 庶務係
タカシヨウファーム㈱ 代表取締役
高橋 昭(平鹿 重任)



理事 庶務係
播磨 和宜
(雄物川 新任)



理事 水利係
武田 長悦
(平鹿 新任)



理事 庶務係
柿沼 希和子
(員外 新任)



理事 庶務係
中村 正子
(員外 新任)



理事 工務係
鈴木 清吾
(平鹿 新任)



理事 会計係
須藤 明彦
(大雄 重任)



理事 水利係代表
高橋 稔
(大雄 重任)



理事 工務係
菊地 豊晴
(十文字 新任)



理事 水利係
神原 恒志
(平鹿 新任)



理事 庶務係代表
近 孝彦
(十文字 重任)



理事 工務係代表
千田 順郎
(十文字 重任)



総括監事
高橋 利光
(横手 重任)



監事
千田 幸咲
(員外 重任)



監事
高橋 敬悦
(湯沢 重任)



役員任期:

令和6年7月26日

~令和10年7月25日

国営横手西部農業水利事業について

1. 事業計画の概要

項目	内 容		
関係市町村	横手市、大仙市	受益面積	9,071ha
事業工期	平成24年度～令和11年度(予定)		
事業費	総事業費	令和5年度	令和6年度
	439億円	〈1.0億円〉 9.3億円	10.0億円
備考	〈 〉は補正予算額 令和5年度迄進捗率 72.1%		
主要工事計画	8路線 L=48.2km (令和5年度まで施工済延長 L=38.9km) 吉田幹線排水路L=9.7km、油川幹線排水路L=11.1km、大宮川幹線排水路L=7.7km、 石持川幹線排水路L=6.9km、五郎兵衛排水路L=4.2km、皆瀬1号幹線用水路L=3.3km、 皆瀬3号幹線用水路L=3.8km、皆瀬4号幹線排水路L=1.5km		
令和6年度 工事実施内容	石持川幹線排水路 L=0.3km 横手市雄物川町今宿字高花地内	令和6年7月～令和7年3月(予定)	
	皆瀬3号幹線用水路 L=0.1km 横手市平鹿町浅舞字蛭野地内他	令和6年9月～令和7年3月(予定)	
	※上記の他、石持川幹線排水路の分水工ゲート設備1式(出向)、分水工上屋2棟(新堰・出向)、 堤脚水路662mを整備		

2. 令和5年度工事の完了状況

吉田幹線排水路

〈施工前〉



〈施工後〉



連節ブロック護岸に改修しました。

石持川幹線排水路

〈施工前〉



〈施工後〉



積ブロック護岸に改修しました。

皆瀬3号幹線用排水路

〈施工前〉



〈施工後〉



積ブロック護岸に改修しました。

工事期間中、地域の皆様には大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

国営成瀬皆瀬国営施設応急対策事業について

1. 事業計画の概要

関係市町村	横手市、湯沢市、大仙市		受益面積	10,060ha
事業工期	令和元年度～令和11年度（予定）			
事業費	総事業費	令和5年度	令和6年度	備考
	112.8億円	4.51億円	4.51億円	令和5年度迄進捗率 17.1%
主要工事計画	皆瀬ダム取水塔（改修、耐震化対策）、 皆瀬3号幹線用水路（改修 /1.5km）、成瀬1号幹線用水路（改修 /1.5km）			
令和6年度 工事実施内容	皆瀬3号幹線用水路（その4）工事 大型フリューム水路 0.13km 令和6年7月～令和7年3月 皆瀬3号幹線用水路八幡川分水工ゲート設備製作据付工事 分水工ゲート製作据付1門 令和6年7月～令和7年1月			

2. 令和5年度工事の実施状況

成瀬1号幹線用水路



施工前の張りブロック水路の状況



コンクリートフリューム水路に改修しました

皆瀬3号幹線用水路



施工前の張りブロック水路の状況



コンクリートフリューム水路に改修しました

工事期間中、地域の皆様には大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

県営農業農村整備事業について

1 事業計画の概要

(1) かんがい排水事業

- 国営かんがい排水事業の付帯県営路線について、水路の整備を実施し、用排水機能の強化や施設の維持管理の低減を図ります。

地区名	蛭野・角間川堰	関係市町村	横手市(旧大雄村、旧平鹿町、旧十文字町、旧増田町、大仙市)
受益面積	1,142.6 ha	事業実施期間	H30～R10(予定)
事業費	24.6億円	進捗率	令和6年度まで69%
事業量	水路工 L=6.1km 排水路整備		
負担区分	国 50%	県 25%	市 10～25% 土地改良区 0～15%
令和6年度事業実施内容	(1) 予算額 360百万円 (2) 工事内容 水路工 L=0.6km 他 (3) 工事期間 令和6年8月9日～令和7年3月17日(予定) (4) 工事場所 横手市大雄地内		

地区名	横手西部	関係市町村	横手市(旧平鹿町、旧十文字町、旧増田町)
受益面積	730.8 ha	事業実施期間	R3～R10(予定)
事業費	23.6億円	進捗率	令和6年度まで31%
事業量	水路工 L=5.9km 排水路整備		
負担区分	国 50%	県 25%	市 10% 土地改良区 15%
令和6年度事業実施内容	(1) 予算額 374百万円 (2) 工事内容 水路工 L=0.7km 他 (3) 工事期間 令和6年8月9日～令和7年3月17日(予定) (4) 工事場所 横手市雄物川町谷地新田ほか		

地区名	沼館	関係市町村	横手市(旧雄物川町、旧平鹿町)
受益面積	848.3 ha	事業実施期間	R6～R18(予定)
事業費	24.6億円	進捗率	令和6年度新規地区
事業量	水路工 L=5.7km 用排水路整備		
負担区分	国 50%	県 29%	市 10% 土地改良区 11%
令和6年度事業実施内容	(1) 予算額 70百万円 (2) 工事内容 測量・設計 1式 (3) 工事期間 - (4) 工事場所 -		

(2) 基幹水利施設ストックマネジメント事業

- 県営事業等で造成した農業水利施設の機能診断により、劣化状況を把握した上で保全対策計画を策定し、計画に基づいた補修工事を行い、施設の長寿命化、維持・更新コストの低減を図ります。

地区名	開三ヶ村2期	関係市町村	横手市(旧十文字町、旧雄物川町)
受益面積	303.4 ha	事業実施期間	R5～R7(予定)
事業費	3.2億円	進捗率	令和6年度まで25%
事業量	揚水機場 N=1式 送水管整備、水門設備整備		
負担区分	国 55%	県 29%	市 10% 土地改良区 6%
令和6年度事業実施内容	(1) 予算額 54百万円 (2) 工事内容 水門整備工 N=1式 他 (3) 工事期間 令和6年8月23日～令和7年3月17日(予定) (4) 施工場所 横手市十文字町睦合ほか		

地区名	八柏堰	関係市町村	横手市(旧平鹿町)
受益面積	110.8 ha	事業実施期間	R6～R11(予定)
事業費	3.1億円	進捗率	令和6年度新規地区
事業量	用水路工 L=1.2km		
負担区分	国 50%	県 29%	市 10% 土地改良区 11%
令和6年度事業実施内容	(1) 予算額 31百万円 (2) 工事内容 測量・設計 1式 (3) 工事期間 - (4) 施工場所 -		

(3) ため池等整備事業(用排水施設整備)

- 施設築造後、周辺流域の開発等により、大雨時の増水被害が頻発しているため、早急に排水路の整備を実施し、大雨等の災害に対する施設の強化を図ります。

地区名	大屋沼寺内	関係市町村	横手市(旧横手市、旧平鹿町)
受益面積	107.5 ha	事業実施期間	H30～R7(予定)
事業費	21.7億円	進捗率	令和6年度まで99.9%(※R6計画変更予定)
事業量	水路工 L=3.1km 排水路整備		
負担区分	国 55%	県 33%	市 11% 土地改良区 1%
令和6年度事業実施内容	(1) 予算額 385百万円 (2) 工事内容 排水路工 L=0.4km 他 (3) 工事期間 令和6年3月28日～令和7年3月17日(予定) (4) 施工場所 横手市柳田地内ほか		

(4) 農地集積加速化基盤整備事業

- 水田農業の効率化及び複合化に不可欠なほ場の大区画化・汎用化を図るため、区画整理、暗渠排水、用排水路、農道等のハード整備、担い手への農地集積・集約化等のソフト対策を総合的に行います。併せて、高収益作物の産地づくりとも一体となって事業を進めていきます。

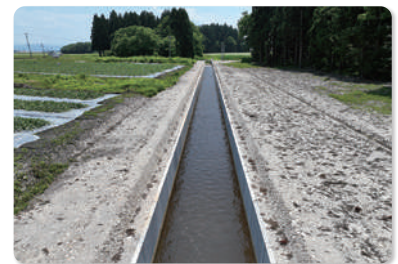
地区名	田ノ植	関係市町村	横手市(旧平鹿町)
受益面積	218.3 ha	事業実施期間	H27～R7(予定)
事業費	42.83億円	進捗率	令和6年度まで99%
事業量	ほ場整備 218.3 ha		
負担区分	国 55%	県 27.5%	市 10% 土地改良区 7.5%
令和6年度事業実施内容	(1) 予算額 12百万円 (2) 工事内容 補助暗渠排水工 A=2.6ha 他 (3) 工事期間 令和6年3月28日～令和6年12月20日(予定) (4) 施工場所 横手市平鹿町中吉田地内 他		

2 事業の実施状況

■ 蛭野・角間川堰地区:整備後(R5)



■ 横手西部地区:整備後(R5)



■ 大屋沼寺内地区:整備後(R5)



■ 田ノ植地区:整備後(R4)



地区名	平鹿高口	関係市町村	横手市(旧平鹿町)
受益面積	140.2 ha	事業実施期間	H27～R6(予定)
事業費	26.87億円	進捗率	令和6年度まで 100%
事業量	ほ場整備 139.2 ha		
負担区分	国 55%	県 27.5%	市 10% 土地改良区 7.5%
令和6年度事業実施内容	(1) 予算額 13百万円 (2) 工事内容 補完工 N=1式他 (3) 工事期間 令和6年8月30日～令和7年3月14日(予定) (4) 施工場所 横手市平鹿町下吉田地区		

地区名	浅舞北部	関係市町村	横手市(旧平鹿町)
受益面積	265.5 ha	事業実施期間	R1～R7(予定)
事業費	52.40億円	進捗率	令和6年度まで 99%
事業量	ほ場整備 265.5 ha		
負担区分	国 55%	県 27.5%	市 10% 土地改良区 7.5%
令和6年度事業実施内容	(1) 予算額 445百万円 (2) 工事内容 暗渠排水工 A=62.0ha他 (3) 工事期間 令和6年3月26日～令和7年3月14日(予定) (4) 施工場所 横手市平鹿町浅舞地区		

地区名	下福田	関係市町村	横手市(旧平鹿町)
受益面積	36.9 ha	事業実施期間	R1～R6(予定)
事業費	7.60億円	進捗率	令和6年度まで 100%
事業量	ほ場整備 36.3 ha		
負担区分	国 55%	県 27.5%	市 10% 土地改良区 7.5%
令和6年度事業実施内容	(1) 予算額 8百万円 (2) 工事内容 補助暗渠排水工 A=2.1ha他 (3) 工事期間 令和6年8月30日～令和7年3月14日(予定) (4) 施工場所 横手市平鹿町下吉田地区		

■平鹿高口地区:整備後(R4)



■浅舞北部地区:整備後(R4)



■下福田地区:整備後(R4)



〔5〕農地中間管理機構関連ほ場整備事業

- 農地中間管理権が設定された農地において、水田農業の効率化及び複合化に不可欠なほ場の大区画化・汎用化を図るため、区画整理、暗渠排水、用排水路、農道等のハード整備、担い手への農地集積・集約化等のソフト対策を総合的に行います。併せて、高収益作物の産地づくりとも一体となって事業を進めていきます。

地区名	平鹿蟹沢	関係市町村	横手市(旧平鹿町)
受益面積	37.7 ha	事業実施期間	R4～R9(予定)
事業費	9.57億円	進捗率	令和6年度まで 92%
事業量	ほ場整備 37.7 ha		
負担区分	国 62.5%	県 27.5%	市 10% 土地改良区 -%
令和6年度事業実施内容	(1) 予算額 218百万円 (2) 工事内容 暗渠排水工 A=37.4ha他 (3) 工事期間 令和6年3月26日～令和7年3月14日(予定) (4) 施工場所 横手市平鹿町中吉田地区		

地区名	朴田荒処	関係市町村	横手市(旧平鹿町)
受益面積	40.8 ha	事業実施期間	R4～R9(予定)
事業費	10.33億円	進捗率	令和6年度まで 89%
事業量	ほ場整備 40.8 ha		
負担区分	国 62.5%	県 27.5%	市 10% 土地改良区 -%
令和6年度事業実施内容	(1) 予算額 515百万円 (2) 工事内容 区画整理工 A=20.2ha他 (3) 工事期間 令和6年3月26日～令和7年3月14日(予定) (4) 施工場所 横手市平鹿町醍醐ほか		

地区名	下吉田	関係市町村	横手市(旧平鹿町)
受益面積	49.4 ha	事業実施期間	R5～R10(予定)
事業費	14.08億円	進捗率	令和6年度まで 20%
事業量	ほ場整備 49.4 ha		
負担区分	国 62.5%	県 27.5%	市 10% 土地改良区 -%
令和6年度事業実施内容	(1) 予算額 176百万円 (2) 工事内容 区画整理工 A=7.3ha他 (3) 工事期間 令和6年3月28日～令和6年12月13日(予定) (4) 施工場所 横手市平鹿町下吉田地区		

■平鹿蟹沢地区:整備後(R5)



■朴田荒処地区:整備後(R5)



■下吉田地区:安全祈願



〔6〕農業用小水力発電施設整備事業

- 農業水利施設を活用した小水力発電を導入し、その売電収入により農業水利施設等の維持管理費軽減を図ることを目的として事業を進めていきます。

地区名	雄物川筋十文字	関係市町村	横手市、湯沢市、大仙市
受益面積	8,547.9 ha	事業実施期間	R6～R9(予定)
事業費	4.02億円	進捗率	令和6年度新規地区
事業量	小水力発電施設整備 N=1式		
負担区分	国 55%	県 25%	市 10% 土地改良区 10%
令和6年度事業実施内容	(1) 予算額 13百万円 (2) 工事内容 測量・設計 1式ほか (3) 工事期間 - (4) 施工場所 -		

工事期間中、地域の皆様には大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

〔7〕県営農業農村整備調査計画

- 県営農業農村整備事業(かんがい排水、ほ場整備等)を実施するための基礎調査、事業計画策定等を行い、農業の有する多面的機能の発揮等に配慮し、事業の計画的・効率的な推進を図ります。

事業名	農地中間管理機構関連ほ場整備事業	基幹水利ストックマネジメント事業	基幹水利ストックマネジメント事業	基幹水利ストックマネジメント事業
地区名	中吉田	小勝田川	浅舞3-5	浅舞4-2
関係市町村	横手市(旧平鹿町)	横手市(旧平鹿町)	横手市(旧平鹿町)	横手市(旧平鹿町)
受益面積	138 ha	118 ha	74 ha	47 ha
事業概要	ほ場整備 138ha	排水路 1.2 km	用水路 0.6 km	用水路 0.8 km
採択希望年度	R 8年度以降	R 8年度以降	R 8年度以降	R 8年度以降

事業名	未定(機能診断)
地区名	幡神川
関係市町村	横手市(旧雄物川町)
受益面積	116 ha
事業概要	排水路 1.6 km
採択希望年度	未定

■小勝田地区:いきもの調査



7月24日の豪雨災害で甚大な被害

7月24日夕方からの豪雨により、管内各地で湛水被害や水路から越水及び農地や法面の崩壊が相次ぎました。

公共団体や消防署・消防団の協力をいただきながら、土地改良施設の被害を最小限に抑える事が出来ました。

また、今後の復旧対策についても行政の指導により、速やかに進めて参ります。



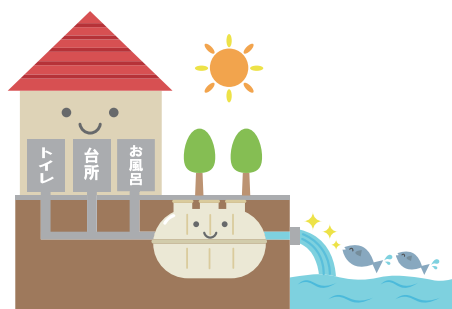
管理施設(排水放流)使用料の単価統一を予定しています

浄化槽から水路へ放流する場合や水路へ橋を設置する場合等は、土地改良区への申請が必要です。また、その場合は施設規模に応じて使用料が必要となります。

現在は、地区別に算出基準が異なりますが、合併して年数が経過した事から令和7年度より全地区の算定方法(単価)を統一する予定です。

具体的な内容は決定次第にお知らせいたしますが、主な変更点は次のとおりとなります。

1. 令和7年度申請から新単価での使用料算定とするが、それ以前に許可したものは改定以前の算定基準のままとします。
2. 算定基準は雄物川筋地区の単価を基本とします。
3. 申請者が「組合員」「組合員外」を問わずに一律単価とします。(組合員免除項目の廃止)



届出はお済みですか？

こんな時は
忘れずに手続きを！

● 組合員・准組合員資格に異動があった場合

「組合員資格得喪通知書」
の提出をお願い致します！

- ★農地の売買、交換、貸借権の締結及び解約
- ★組合員または准組合員の方が亡くなられた時、住所を変更されたとき
- ★法人が組合員の場合は、代表者の交替、解散、住所を変更されたとき
- ★准組合員が組合員と分担している賦課金の分担方法に変更があったとき

※上記のような場合、市または法務局での手続きが行われても、土地改良区への通知等はありませんので、土地改良区へ直接届出がなければ土地台帳等の修正は行われません。

その場合、従来のまま賦課金が賦課されますので、十分にご注意願います。

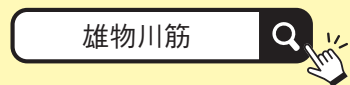
また、これからの受付分につきましては、来年度からの賦課移動となりますのでよろしく願います。



● 賦課金等の支払いは便利な自動口座振替で！

- ★【口座振替取扱金融機関】 ◆JA秋田ふるさと ◆JA秋田おぼこ ◆JAこまち ◆北都銀行

「組合員資格得喪通知書」及び「自動口座振替依頼書」に関する書類は、当区ホームページからダウンロード可能です。



● 農地転用地区除外する場合

★農地の転用(公共用地買収も含む)を希望される場合は、農地転用に関して農地法等で定められた手続き及び許可要件がありますので、先ず市の農業委員会等行政機関にご相談の上、土地改良区への手続きを行って下さい。

★地区除外の場合は、『地区除外決済金』の納入が必要となります。

※農地転用許可に関する制限

土地改良事業(国庫補助事業)の対象農地につきましては、当該事業の完了公告後8年間は、国が定めた許可制限があります。

当改良区受益地の大部分は、国营平鹿平野地区事業(完了地区)により、この制限に該当します。

また、現在実施中の国営事業(横手西部地区・成瀬皆瀬地区)県営事業等については、完了公告がなされると以降8年間同様の制限となります。

具体的な転用計画がある場合は、実施中の事業完了前に土地改良区へご相談下さい。

届出先：賦課徴収係

◆ 土地改良区施設使用及び排水放流をする場合…

- ★農道や水路へ進入路等の施設を設置する場合
- ★合併浄化槽や雨水排水等を水路へ排水する場合

○当土地改良区へ使用に関する許可申請が必要です。

※無断使用が判明した場合は、使用者負担で撤去等していただきます！



届出先：水利整備係